

GPNET model-10+/20+

【機能】

RS-232C インタフェースに接続しGP-IB 機器を最大 15 台まで制御できます。

IEEE-488(1978)に準ずるインタフェース機能を持ち操作性及び機能性の柔軟なコマンドでコントローラ、トーカー、リスナとして動作しバスラインのフォーマットとデリミタを自由に設定できます。



RS-232C から GP-IB 機器を制御するモード(モードA)と、GP-IB 側から RS-232C 端末等と通信するモード(モードB)およびトークオンリー/リスンオンリー(ONLY モード)が切替えて使用できます。

オンリーモードではCAD などの RS-232C 出力を GP-IB プロッタに出力したり、アナライザの GP-IB 出力を RS-232C プリンタへ出力するなどの利用方法があります。

小型で軽量タイプ(ACアダプターによる電源供給)の GPNET model-10+ と、電源内蔵タイプの GPNET model-20+ の 2 タイプがあります。

【仕様】

通信機能	GP-IB/RS-232C 変換機能
通信条件	レート300~19200bps パリティ(偶/奇/無) データ7/8bit ストップビット1/2 X制御
電源	model-10+ ACアダプター VFN-680(別売) model-20+ AC85~132V 50/60Hz 4W/h
動作条件	温度 0 ~50 湿度 30%~85%